



2022 年 5 月 15 日

Messenger Akio Chief Minister

Worship Leader Yuka

「キリスト・イエスは罪人を救うために世に来られた」
ということばは真実であり、
そのまま受け入れるに値するものです。
私はその罪人のかしらです。

(テモテへの手紙 第一 1 章 15 節 新改訳 2017)

しかし、私はあわれみを受けました。
それは、キリスト・イエスがこの上ない寛容を
まず私に示し、私を、ご自分を信じて永遠のいのちを
得ることになる人々の先例にするためでした。

(テモテへの手紙 第一 1 章 16 節 新改訳 2017)

私は、私を強くしてくださる、
私たちの主キリスト・イエスに感謝しています。
キリストは私を忠実な者と認めて、
この務めに任命してくださったからです。
私は以前には、神を冒瀆する者、迫害する者、
暴力をふるう者でした。しかし、
信じていないときに知らないでしたことだったので、
あわれみを受けました。
私たちの主の恵みは、キリスト・イエスにある信仰と
愛とともに満ちあふれました。

(テモテへの手紙 第一 1 章 12～14 節 新改訳 2017)

わたしはあなたがたに新しい戒めを与えます。
互いに愛し合いなさい。
わたしがあなたがたを愛したように、
あなたがたも互いに愛し合いなさい。
互いの間に愛があるなら、それによって、
あなたがたがわたしの弟子であることを、
すべての人が認めるようになります。

(ヨハネの福音書 13 章 34～35 節 新改訳 2017)

愛は寛容であり、親切です。愛は決してねたみません。

また、決して自慢せず、高慢になりません。

決して思い上がらず、自分の利益を求めず、

無礼なふるまいをしません。

愛は自分のやり方を押し通そうとはしません。

また、いら立たず、腹を立てません。人に恨みをいだかず、

人から悪いことをされても気にとめません。

決して不正を喜ばず、いつも真理を喜びます。

愛は、どんな犠牲をはらっても誠実を尽くし、

すべてを信じ、最善を期待し、すべてを耐え忍びます。

(コリント人への手紙第一 13 章 4～7 節 LB)

考えてみましょう

愛を語ろう！